東中学校だより

令和４年７月４日　第４号
文責　校長　下　村　　治

学校教育目標　○進んで学ぶ生徒　○心豊かな生徒　○身体をきたえる生徒

「おがわ学」の取組について　～和紙についての学習から、卒業証書づくりまで～

本校では「おがわ学」に取り組んでいます。「おがわ学」とは地域をテーマにした体系的な学習を通して、地域（小川町）に対する誇りや愛着を育てるとともに、地域の課題に気付かせ、主体性や問題解決能力を育てるものです。

本年度はコロナ禍により２年間中止していた、本校の（町の）特色である手漉き和紙による卒業証書づくりに取り組みました。その事前指導として外部の有識者から和紙についての学習の場を設けました（対象は３学年）。

６月21日には、町にぎわい創出課の保田義治様（写真上段）から、小川和紙ができるまでの工程と、ユネスコ無形文化遺産の「細川紙」について講義をいただきました。

また、６月23日には、町立図書館の館長、新田文子様（写真下段右）から小川和紙の歴史について様々な角度から教えていただきました。続いて、和紙作家の中島知子様から、和紙の特徴をいかした様々な作品についてご紹介いただきました。これらの指導を受け、生徒たちはグループワークで、これからの和紙の活用方法について話し合いと発表を行いました。生徒たちの既成概念にとらわれない自由な発想がたくさん出されていました。

６月30日には、３年生生徒全員が、町の和紙体験学習センターで自分自身の卒業証書を漉くことができました。小川町で学んだ生徒たちが、自分で漉いた卒業証書をもって卒業し、将来社会に出ても、小川町や和紙について自信と誇りを持って語れるような人間に育ってほしいと心から願っています。

自転車安全教室　スケアード・ストレイトの実施について

６月２日（木）にスケアード・ストレイト方式の自転車安全教室を全校生徒対象に実施しました。「スケアード・ストレイト」とは、「恐怖を直視させる」という意味で、スタントマンが生徒の前で交通事故を再現することにより、交通事故の衝撃や怖さを実感させる交通安全教育です。

当日はプロのスタントマンにより、自転車と車の衝突や、自転車同士の衝突のシーンが再現され、その音と衝撃にみな驚きが隠せませんでした。交通事故の恐ろしさを実感できたと思います。この安全教育を通して、生徒一人一人があらためて交通安全の大事さを考えるきっかけとなりました。

学校総合体育大会　比企地区予選の結果

学総比企地区予選会（球技・武道の部）が６月 15～18 日にかけて、また 28 日に陸上競技の部が実施され、東中生徒が活躍しました。

球技・武道の部

〇サッカー部　第２位（**県大会出場**）
〇バレーボール部　予選リーグ２位　予選敗退
〇男子バスケットボール部　３回戦　敗退
〇女子バスケットボール部　２回戦　敗退
〇野球部　２回戦　敗退
〇男子ソフトテニス部　団体第２位（**県大会出場**）
　　個人第３位　松村・中川組（**県大会出場**）
〇女子ソフトテニス部　団体ベスト８
　　個人第６位　森・田中組（**県大会出場**）
〇卓球部男子　団体　予選リーグ敗退
〇卓球部女子　団体７位
　　個人３位　嶌野真琳（**県大会出場**）
〇剣道部男子　団体４位　個人ベスト 12　仲智広（**県大会出場**）
〇剣道部女子　個人ベスト 12　菊池梓未（**県大会出場**）
〇バドミントン　女子シングルス３位　稲葉はるな（**県大会出場**）
　　ダブルス優勝　稲葉・久保組（**県大会出場**）
　　男子シングルス３位　稲葉健　　ダブルス２位　稲葉・権田組（**県大会出場**）
〇硬式テニス　女子個人優勝　吉田ひなの　（**県大会出場**）

陸上競技の部　（多くの生徒が入賞を果たしました。ここでは**県大会に出場を決めた生徒**を紹介します）

熊谷快流（２年 100m1 位）　本多蒼汰（400m1 位）　田島侑樹（1500m1 位）
武田大和（3000m2 位）　柳瀬美宙（１年 100m1 位）　黒坂結衣（1500m4 位）
吉田ひなの（砲丸投１位）

なお、800mで田島侑樹君、3000mで武田大和君は、県通信陸上の記録により**全国大会への出場**を決めています。本当におめでとうございます。

令和４年度　生徒総会

６月８日に令和４年度生徒総会が行われました。今年度もオンラインで各教室をつないでの実施となりました。

本年度の生徒会活動方針「『音故知新』～伝統と挑戦～」が可決されました。「温」を「音」に変えたのは、生徒一人一人の声を聴くという意味を込めたからだそうです。この方針のもと、生徒会活動が一層充実することを願っています。

防犯について（不審者・盗撮・痴漢行為等から身を守るために）

もうすぐ夏休みを間近に控え、上記のような心配が増える時期になります。町内においても不審者の情報や、東上線内での盗撮事案等耳にします。勿論、こういった事案に遭遇しないことが一番です。しかし、万が一遭遇した時（しそうになった時）、被害を防ぐためには「声を出して助けを呼ぶ」ことです。怖くてすぐには声が出せないかもしれません。しかし、勇気をもって助けを呼ぶことがとても重要です。また、こういったことに遭遇したら、すぐに 110 番通報をすることをお願いします。